



いのちの学習会
×
世津田 スンさん

9月16日、水口高校の3年生を前に、「職業=自分」というテーマでのいのちの学習会の講師を務めました。

今でこそイラスト作家として世間に認知されるようになりましたが、過去には同調圧力を前に心が疲弊した時期がありました。一見するとマイナスな過去も、心理学を学び始めるきっかけとなったので、今ではプラスです。講演会では経験を踏まえて心理学を中心とした“知識”によって、目の前の景色を変えることができるんだとメッセージを送りました。

これからは、「心理イラスト作家」として、生きづらさを抱える若者とつながる活動をやってみたい。活動するエリアは故郷である甲賀市。つながるツールは心理学とイラスト。ヨロシクお願いします!



Check! *3ページのイラストは僕が描きました。皆さん、アンケートへのご協力よろしくお願いします。

アンケートはこちらから



甲賀で、はじまる!

~その一歩が つながりに~

市内で新たに活動を始められた方をご紹介します。



ばあちゃんち
×
大原 弘子さん



10月7日、“ばあちゃんち”がオープンしました。わたし自身、「子どもが学校に行けない」といった声をさまざまな場で聞き、何とか居場所をつくれないうらさかかと考えていました。そんな時、素敵な“仲間”と“場所”に偶然出会い、今があります。ここは、勉強したい子はしてもいいし、したくない子はしなくてもいい。ばあちゃん特製のあったかいごはんを食べて、気ままに過ごしてほしい。ばあちゃんちで過ごす時間が、社会に出ていくきっかけとなり、その子の未来が大きく開いていけば嬉しいです。

みんなへ。ここに来て、自分たちの手で、自分たちがええような場所にしてな。

Check! ●開催日：毎月第1・第3金曜日 9時~15時
●場所：水口町本町3-1-18 参加費は無料



こうがわんにゃん
ボランティア
×
田中 ヒロヤさん



今から5年前、人も動物も幸せに暮らせるまちをめざして、県・市・社協・ボランティア団体の皆さんと“こうがわん福祉・動物福祉協働会議”を立ち上げました。対話を重ねる中で、多頭飼育崩壊の背景には飼い主の社会的孤立があり、動物の福祉のみならず、「人の福祉」の問題であると痛感しました。さらには、行き場を失った動物たちが殺処分されないよう、懸命に保護している個人や団体に大きな負担を強いている現実があります。

難しい問題ですが、地域の方の力を借りて、犬や猫を適切に飼育できないだろうか。そんな理想を掲げて歩み出した企画が、「こうがわんにゃんボランティア養成講座」です。皆さん、新しい年は興味・関心からスタートしてください。

Check! *養成講座の詳細は、23ページをご覧くださいね。



GREmero
×
川嶋 優希さん

今年の6月から、若い世代に向けて「近所のお姉ちゃんと走ろう」をコンセプトに活動をスタート。まず、わたしが水口スポーツの森でランニングし、それをSNSで発信したところ、今では元々の知り合いだけでなく、興味を持ってくれた人が新たに参加してくれています。一緒に走ってもいいし、歩いてもいい。なんなら、しゃべりに来るだけでもいいんです。わたしは、家族でも友達でもない“斜め”の関係性に救われてきました。だから、そんな関係や場所を、自分なりに創っていきたい。

甲賀市に来て1年と短いですが、人が温かいこのまちが大好きです。得意なことや好きなこともしたいし、生きづらさを抱えている若者の仕事づくりも手伝いたい! 夢は沢山ありますが、最初に実現したい夢はレモネード屋さんです。「なんでレモネード?」「なんでGREmero?」って思った人は、また聞きに来てくださいね。

Check! *集合日時はインスタで発信
#若者達の近所のお姉ちゃん #GREmero

今年度、晴れて開校となった甲賀100歳大学は、就労や地域活動などを通して地域で活躍するシニアを育成する学制的なカリキュラムが用意されています。昨年度のプレ講座に受講生と連絡協議会や地元の多羅尾で再度からは事務局側で参加し、会場一期生の皆様の興味や関心かして応援できることに喜びを感じ

甲賀100歳大学は、就労や地域活動などを通して地域で活躍するシニアを育成する学制的なカリキュラムが用意されています。1年間で40回の講座があり、多彩で専門です。参加し、そのご縁で、信楽町民生委員児童委員マホ講座を開催することができました。そして、今年準備や報告書の作成などを担当しています。新しい活動が生まれる予感があり、それを裏方としてしています。皆さん、一緒に地域を盛り上げましょう!

Check! *甲賀100歳大学は、毎週金曜日開校中!

甲賀100歳大学
×
内田 儀一さん

